

2023(令和 5)年度 伊賀市水道事業の主な事業（実施成果）

伊賀市水道事業経営戦略 2017 で定められた進捗管理の一環として、その年度に実施する主な事業の実施成果を公表することとしています。ここでは、2023（令和 5）年度の主な事業について、実施成果を公表します。

「安全」の分野



水質検査機器

【基本方針】 おいしい水の供給

【実現方策】 水質管理の強化

水道水質検査

【実施成果】 給水栓での残留塩素濃度の把握に努め、浄水場出口の残留塩素濃度を低減することにより、全体的な残留塩素濃度の低減化を行いました。

担当課：水道施設課



管路洗浄の様子

【基本方針】 良好な水質の確保

【実現方策】 配水池や管路の洗浄作業の促進

配水管路 内面洗浄業務

【実施成果】 千歳地内他 1 地区において合計 700m の洗浄業務を実施しました。

担当課：水道工務課

「強靱」の分野



管路の耐震化更新工事

【基本方針】 水道施設の耐震化

【実現方策】 施設・管路の耐震化

伊賀市水道施設整備事業

（水道管路耐震化）

【実施成果】 3. 2 km の配水管路の更新を実施し、耐震化を図りました。

担当課：水道工務課



管路情報管理システム

【基本方針】 水道施設の計画的更新

【実現方策】 管路管理システムの充実

水道施設台帳（管路）整備業務

【実施成果】 管路付属設備 25, 495 件に関して情報整備しました。

担当課：水道工務課

「持続」の分野



送水ポンプ

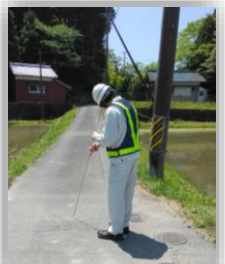
【基本方針】 資源・エネルギーの有効利用

【実現方策】 省エネルギーの効率的機器の採用

送水ポンプの更新

【実施成果】 三田中継ポンプ1基及びゆめが丘浄水場南向送水ポンプ1基他の分解整備を実施しました。

担当課：水道施設課



漏水修繕の様子

【基本方針】 経営基盤の強化

【実現方策】 有収率の向上

漏水調査修繕

【実施成果】 給・配・送水管漏水を延べ430件修繕しました。また衛星技術による漏水調査を実施し、漏水の疑いがある178箇所(L=116km)を特定しました。

担当課：水道工務課



【基本方針】 経営基盤の強化

【実現方策】 民間的経営手法の活用検討

民間委託の推進

【実施成果】 市民サービスの向上の観点から、業務の効率化、コスト縮減などを目的として、2024（令和6）年度より下水道業務と合わせて施設の維持管理、料金事務、窓口業務を含めた包括的民間委託の導入を目指し、検討を行いました。

検討の結果、令和6年度からの上下水道事業における窓口の一元化ワンストップサービス実現により、業務効率化と市民サービスの向上が図られました。

担当課：経営企画課



水道施設の外観

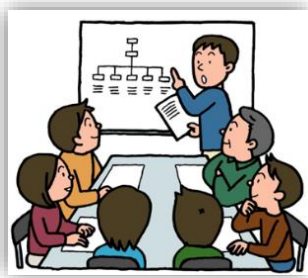
【基本方針】 経営基盤の強化

【実現方策】 適切な施設管理

水道施設台帳（施設）の活用

【実施成果】 水道施設台帳を基に、各施設の諸元を整理するとともにデータを適正に更新及び分析することにより、日常管理の適正化を図りました。

担当課：水道施設課



【基本方針】 経営基盤の強化

【実現方策】 アセットマネジメントの充実

アセットマネジメントの更新

【実施効果】 中長期的財政収支に基づく計画的な施設整備・更新と資金確保のための基礎となる計画を更新することで更新費用の平準化と共にライフサイクルコスト縮減を図るため、アセットマネジメント計画を更新し、施設の重要度・疲労度等を勘案した更新需要と費用の算定を検討しました。

担当課：経営企画課